

National Sport Magazine

TSUNAGA

ゼロ
0から始める
相撲オタクになるマガジン「綱」

Vol.

30

2017 Autumn

「特集」TSUNAGA軌跡

高橋久美子のどすこいコラム

情熱★どすこい 一番星

能町みね子のかまぼこ大相撲

ウサギの耳

読む相撲

編集長竹内の特に読まなくていいコラム

力士のお尻好き芸人みよこの角界お尻占い



ANNIVERSARY

NATIONAL SPORT MAGAZINE TSUNAGA

www.tsunaga.info

TSUNA

Vol. 30
2017.Autumn

02 特集

TSUNAの軌跡

05 情熱★どすこい一番星

08 高橋久美子のどすこいコラム

12 ウサギの耳
読む相撲

13 脱力系コラム 能町みね子のかまぼこ大相撲

14 編集長竹内の特に読まなくていいコラム

15 力士のお尻好き芸人みよこの角界お尻占い



朝日フィナンシャルグループは、
スポーツ振興を支援しています。

皆様の大切な資産づくりのために「安全性」を最大重視した運用を提供します。

株式会社 朝日フィナンシャルグループ

本社
〒221-0835

神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3-30-5 タクエー横浜西口ビル9階
TEL:045-324-0234 FAX:045-324-2234

☎ 0120-91-0002 受付時間：平日9:00～17:30（土日祝日除く）

お問い合わせ・資料請求はこちら

<http://asahifinancial.jp/>

特集 TSUNA の軌跡

今号で創刊5周年を迎える本誌TSUNA。場所休刊はあったものの皆さまのおかげでV.O.30となりました。今号はそんなTSUNAの歴史を遡り、どんな5年間を大相撲と共に歩んできたのかをご紹介します。

■創刊に至るまで

事態は今から遡ること約7年前。平成22年九州場所で起こった。この頃の相撲界は相次ぐ不祥事により今では考えられないほど人気低迷しているときだった。編集長竹内はこのときまだ大相撲にはさほど興味もなく友人に力士がいるという理由で、たまにテレビを点けて観ている程度だった。高校を卒業後、自身の音楽活動に没頭する日々だったが、2011年の4月でそのときに籍を置いていたバンドを脱退することが決まっていた。「音楽活動を続けるべきか否か」「新しいバンドで新たに曲を作り出すことができるのか」「30歳を目前にし、田舎の三重県へ帰るのか」「本当は音楽に対して枯渇している自分を認めたくないだけではないか？」日々このようなことを考えながら生活をしてきた。そんなとき地元の人から一本の電話が鳴る。友人は慌てながら竹内に話す。

嫉妬や遠慮などなく、純粋な気持ちで豊ノ島を応援した。

■友の闘いが残したも

平成22年九州場所千秋楽では稀勢の里に勝利し星を十四勝一敗とした豊ノ島。優勝争いの相手は横綱白鵬。白鵬も一敗を守り十三勝一敗で結びの一番を迎える。相手は大関琴欧州。白鵬が負ければ本割での豊ノ島の優勝が決まる。白鵬が勝てば豊ノ島と優勝決定戦にもつれ込む。大一番。白鵬は見事な上手投げで琴欧州をくだし本割での豊ノ島初優勝を阻止した。優勝決定戦では豊ノ島は白鵬に敗れてしまうが、次の目標すら定まらない日々を過ごす竹内の背中を押すには力強すぎるほどの勇姿がそこにはあった。このとき初めて竹内は涙を流しながら「大相撲ってなんて面白いんだ」と感じるのであった。もっと大相撲を知りたい。竹内は急いで書店に向かい相撲の雑誌を探す。書店にいくつかの相撲誌があり、雑誌でも相撲の特集が組まれるようになった。その頃は相次ぐ不祥事により相撲誌の売上は激減。3誌あった雑誌も2誌が休刊という名の事実上の廃刊。残ったのはベースボール・マガジン社発行の月刊相撲だけだった。書店の店員に聞いても相撲に関する雑誌は専門誌の月刊相撲しか

「お前の友達すごいな！優勝するんじゃないの？」

驚いたと同時に、すぐさまテレビを点ける。そこには友人の力士の姿があった。そう、平成22年九州場所優勝争いをしていたのは豊ノ島だ。地元の友人から電話を受けたのが十三日目のことだった。豊ノ島はその日、鶴竜に勝利し星を十二勝一敗としていた。

■豊ノ島との出会い

時はさらに遡り2000年3月。ロックスターになることを夢見て三重県から上京した竹内は21歳でCDを発売するものの期待とは裏腹にCDの売上はまったく伸びず、全国のライブハウスをトサ回りにて手売り販売するが観客は0人という日も珍しくなく、ライブハウスのライブがない日は昼間のアルバイトが終われば当時住んでいたアパートの最寄り駅であるJR亀戸駅前で路上ライブをし、売れ残ったCDを必死に売る日々を過ごしていたとある日、3人の若い力士が竹内のCDを買うこととなる。このときの一人が当時入門したてで19歳の豊ノ島だった。兄弟子たちからも「こいつは強くなるぞ！今のうち知り合っておけ！」などと冗談め

いてもいたが、新弟子の豊ノ島が一目置かれる存在なのは誰が見てもわかった。歳が近いことから力士たちと竹内は意気投合し連絡先を交換。その後は路上ライブ前になれば「今日はどこでやるの？」と力士から電話が掛かってきて、数人の力士が竹内の曲を聴きに駆けつけてくれた。一緒に食事をするようにもなり、その頃お互いの夢を語り合うこともしばしば。竹内はロックスターになることを誓い、豊ノ島は「18時に近い時間に相撲が取れる力士になる！」という目標を掲げ、若者たちはお互いの夢に近づけるよう精進するのであった。

■夢の距離

2001年から2012年にかけて実施された第二新弟子検査で初の関取昇進をするほど出世が早かった豊ノ島。彼は着実に自身に掲げた夢に近づいた。一方竹内は相変わらずの音楽活動。二人の夢に対する距離は時が経つにつれ大きく差がつくこととなる。テレビ番組に出演することも多くなった豊ノ島を自宅のテレビで眺める竹内。無駄に気を使ってしまい、以前のように遊びに誘うこともなくなり、連絡も出なかった頃のように取らなくなってしまう。そんな日々で地元の友人から豊ノ島が優勝争いしている連絡を受けた竹内は

ないという。アルバイト生活の竹内は月刊相撲を購入したが、何も相撲について知らない、これから相撲を知ろうとしている者にとつて月刊相撲は少々レベルが高すぎた。もちろん月刊相撲は素晴らしい相撲愛に満ち溢れた雑誌なの言うまでもないが、とにかく当時の竹内はハードルが高く感じてしまっていた。もっと初心者向けでわかりやすいのじゃないかな？「そんなふうに思っていると、ベジテザインができるテザイナーを紹介されたのがきっかけで、ライトな相撲誌を作ろうという思いが芽生えはじめる。それまで雑誌編集の仕事などやったこともないため、お金を取るような物は最初から作れないと判断し、無料で配布するフリーペーパーなら「タタなんだから文句言うなよ」という安易な気持ちで相撲のフリーペーパーを作り始めてしまう。お気づきだろうが、やったことがないのになにも雑誌編集だけではない。フリーペーパーの運営もやったことがないことにはこのとき誰も気付かず情熱だけで制作をスタートさせてしまつたのであった。

■TSUNAのコンセプト

今でこそ相撲の情報はムック本などの雑誌、テレビやラジオ、最近ではSNSなど、様々な形で入手が

できるようなになったが、当時の専門誌1誌しかない状態では、これから相撲を知ろうとしている人間に対してはどうしてもイメージが偏ってしまった。『格式が高い』『そう思ってしまった』『いた人も少なくはないだろう。しかし竹内が豊ノ島から聞く角界の話はどれもこれもなかった。全てが豪快で、全てが規格外。そういったライトな話題。つまり専門誌が取り扱うほどでもない話題や、相撲トリビアなどを中心に相撲情報誌TSUNAは制作されていく。紆余曲折あり、いま読み返せば顔から火が出るほど恥ずかしい創刊号は着々と完成に近づいていった。なんとまだこの時点でも自分たちがフリーペーパーの運営をやったことがないことに気が付かないTSUNA編集部の人たち。いつの間にかTSUNAを創刊することが目標になっていたことにすら気が付かずこの内容なら若い子たちも相撲に興味を持ってくれるだろう』とそんな創刊号が完成してしまつたのであった。

■はじめてのフリーペーパー運営

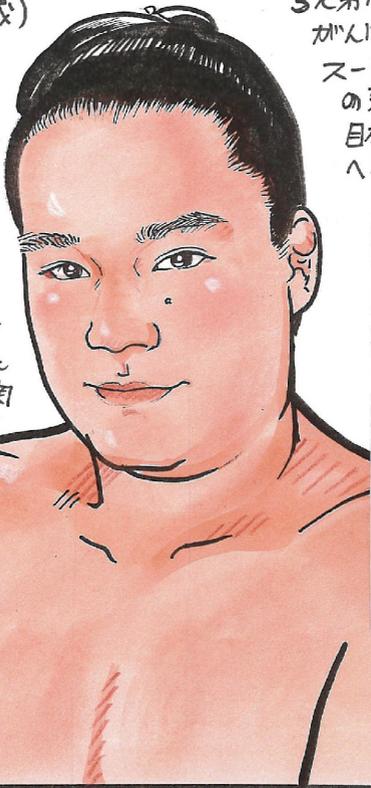
全てのページデータが完成し印刷所に依頼をするときによく竹内が気が付く。印刷代はどのように捻出するのか？フリーペーパーは広告収入により運営されている



琴大龍 輝一

佐渡ヶ嶽部屋
本名=大村亮
平成5年8月15日生(24歳)
出身=福岡県遠賀郡
身長=174cm/116kg
初土俵=平成21年3月
得意手=左四つ投げ

小学6年から地元の「遠賀相撲クラブ」で相撲を始め、中1の時に相撲場所を稲古見学に行き、大関の琴歐洲(現・鳴戸親方)にスカウトされて入門する。



琴大龍

その1年後に弟の「琴虎」が入門、さらに2年後に3男の「琴大村」が入門。佐渡ヶ嶽部屋の土俵は3兄弟は切磋琢磨がみられている。

スーパにも人気の琴大龍の目標は早く十両へ昇進することだ

琴剣 淳弥 (ことつぎ じゅんや)

1960年7月6日、福岡県田川郡生まれ。
15歳で先代 佐渡ヶ嶽親方(横綱 琴櫻)にスカウトされ、佐渡ヶ嶽部屋に入門し、1976年春場所に入社して初土俵を踏む、もともと絵が好きで漫画家になりたかったことから、現役中、スポーツ紙に連載を持つなど漫画家としても活躍。
1986年秋場所引退する。
現在、自身の経験を生かし、相撲漫画家として「相撲」「スポーツ報知」、goo大相撲サイト「どすこい一番星!」等に連載を持ち、(財)日本相撲協会より相撲の歴史や所作を漫画で伝える「漫画 大相撲伝」や「まわしの締め方」等、日本相撲協会公認の漫画家としても活躍中。
大相撲開催地ではオリジナル相撲グッズも好評発売中。
ちゃんこ料理家、ラジオコメンテーター、調布わんぱく相撲指導委員など多方面でも才能を発揮する。(社)日本漫画家協会会員。

公式ホームページ: 琴剣の部屋▶<http://www.cs-club.com/kototsurugi/> ※琴剣氏デザイン相撲グッズ販売中!!
呼応四季ブログ: 琴剣の「ほのほの部屋」▶<http://blog.goo.ne.jp/kototsurugi>

LINE スタンプ 遂にリリース! LINE

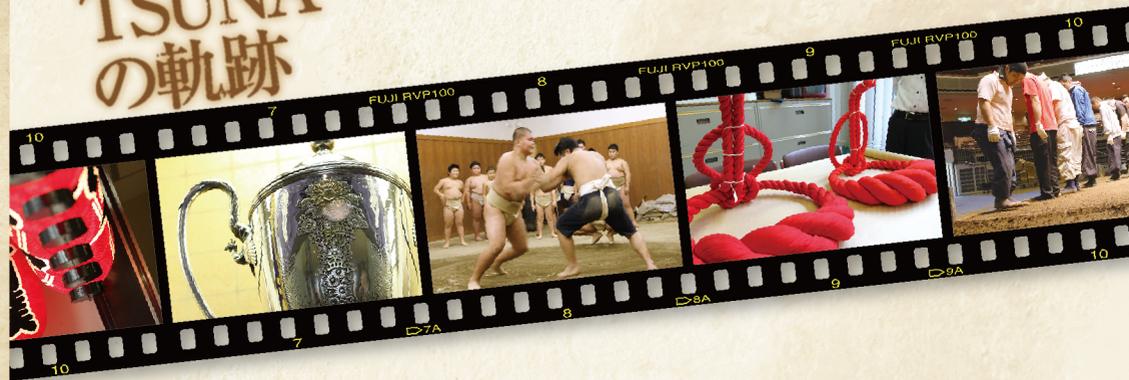
どすこい一番星! 相撲漫画家 琴剣

クリエイターズスタンプにて販売中!



スタンプショップ

特集 TSUNA の軌跡



ことを知らなかった竹内は順序が逆であったことによりやく気が付いた。しかし気が付いたときには既に遅し。創刊号はまるまる赤字で竹内の貯金を切り崩し印刷を注文するのであった。さらに「どすこい」コラムの高橋久美子からの「こんなところで告知をしたいから、どこで配布されるか教えてね」という質問で設置場所すら決まっていなかったことに気付いたのは印刷所からTSUNAが届く前日だった。やってみて初めてわかることがあると言いが、わかっていないことが多すぎるのも些か考えものではある。設置場所については懸念にしてくれていたCDショップなどにお願いをして急遽置かせてもらう店舗を都内で10店舗ほど見つけた。2012年9月の出来事だった。

■TSUNAがれ!多くの人の設置をお願いした店舗に完成したTSUNAを持ち込み設置してもらい、遠方の店舗には郵送をした。その後、ツイッターで相撲をもっといろんな人に知って欲しくて史上初相撲のフリーペーパー「TSUNA」を作りました。詳しい配本先は今夜発表します。あとまだまだ置いてくれるお店や企業も募集しています! なんなら広告も募集しています! 欲しいって方DM

ください。」というツイートした途端、今までは考えられないほどの反響があり、相撲協会にいくつも問い合わせが殺到することとなり、竹内は相撲協会広報部から呼出しを受け、国技館へ向かうこととなり、国技館でも設置をしていいという許しを得ることとなりV.O.2からは国技館での配布を開始させる。

■大相撲に対する世間の評価

本場所を観ていると今は懸賞の本数も以前と比べずいぶん多くなった。しかし創刊当初はまだ不祥事のイメージが強く、広告の営業に行けば門前払いを受け、時には鼻で笑われるというところも少なくなかった。自社が相撲に関するものに広告料金を支払うということは微塵もメリットがない。そういうふうな世間は相撲を評価していた。「相撲の素晴らしさをもっと多くの人に知ってもらいたい」「もっと若い世代に相撲を観てもらいたい」「格式が高いと思われがちな相撲をもっとフランクに伝えたい」という竹内の情熱とは裏腹に、TSUNAの広告営業は困難を極めた。満足に印刷代も払えず印刷代を滞納してしまつ時期もあったが、いろいろな方に協力してもらい今日に至っている。

■広がるTSUNAがら

豊ノ島から始まった竹内の角界との繋がりがからTSUNAは多くの角界関係者に知ってもらえることができた。若い衆から親方、呼出しや行司、床山、若者頭、世話人、OBの方々や、閑取衆、果ては横綱までTSUNAの創刊コンセプトを知ってくれると多大な協力をしてくれる。ときに厳しい言葉もあるが、その裏には愛がある。親方は弟子に強くなつてほしいと願い稽古も厳しくするのに似ている。TSUNA編集部は相撲経験者はいないが、近寄れる限り5年間相撲界を傍で観てきて、角界の懐の深さを感じてきた。国技館での平日来場者最低人数を記録した5年前の九月場所からは考えられないほどの人気回復を見せる相撲界。それは人気力士が多数現れただけではない。相撲協会が一丸となり、また国技館に足を運んでもらえるよう努力したからである。相撲はそもそもそれほど人々を熱狂するほど魅力的な祭りなのだ。いまも昔も変わらず多くの人に愛される。それが大相撲。この5年間で大相撲を知った人で大相撲を大嫌いになった人を見ることがない。それほど大相撲は万人に愛されるものだからこそ、相撲に少し興味がある、またはこれから相撲を知っていきたい人に、簡単な入門編としてTSUNAは創刊6周年を目前とする。



2013年9月26日16時37分撮影



2014年7月13日17時38分撮影



2015年9月16日15時43分撮影



2016年9月16日15時33分撮影



2017年1月22日18時24分撮影



2012年1月10日17時30分撮影



2012年9月20日17時55分撮影

どすこいコラム



カ士を育てるといふこと



ていったのだった。

我が地元、愛媛県出身のスターカ士といえば、片男波親方、元闘脇の玉春日関である。親方の現役時代、私は小中学生だったたのでリアルタイムで相撲を見ることはあまりできなかったが、地元のテレビ番組では「今日の玉春日」という時間があつた。その日の取組を詳細に教えてくれた。仕事から帰ってきた父や祖父もご飯を食べながらその時間を楽しみにかけていた。当時、相撲というとおじさんが見るものという印象だったけれど、誰も「玉ちゃん玉ちゃん」と、まるで子猫を可愛がるように呼ぶので、玉春日関だけは親戚のお兄さんのような存在になつ

ていったのだった。
ある日、近くのスーパーに玉春日関がやってくるという。どういう理由で玉春日関の出身地西予から車で3時間近くかかる東予の農村のスーパーに来てくれることになったのかわからないが、それは一大ニュースとなり町中を駆けめぐつたのだ。私は生憎学校だったが、祖母は文房具屋に走りサイン色紙を購入し行列に並んだのだと武勇伝を話してくれた。驚いたことに、一度握手してもらった後、祖母はもう一度最後に並んだと言ふのだ。余程興奮していたのだらうが、私は玉春日関が気の毒になつて

きた。巡業で帰ってきているとはいえ、お相撲さんってこんなこともせんといかんのだらうか？ でも今なら二回並んだ祖母の気持ちがかかる。間近で見ると力士のでかさといつたらもう、多分このくらいだらうという予想を遥かに超えた大きさで、びっくりを通り越して仰天してしまふ。見上げる背の高さ、握る手の分厚さ、発熱具合。同じ人間とは瞬時には判断できない。そういう訳で祖母はもう一回、冷静に確かめるため最後尾に並んだのだらう。

5月、そんな片男波親方とお会いさせてもらえるチャンスが巡ってきた。先号でも書いたBS中継に出演させてもらったときだ。出番が終わったあと、高山アナウンサーに引き連れられ、インタビュースタッフを待たされた。審判を終えた親方が紋付袴のまま静かに部屋に入つてこられた。私はやっぱり仰天する事になった。入ってきた親方は想像していたより遥かに背が高く、何となく、相撲界のピリリとした空気を常に身にまとっている感じがした。改めて凄く世界に身をおいてらっしゃるのだと感じた。私が会釈するとすぐ優しい目になって、こちらまで歩み寄ってくださり、さつと手を

差し出してくれる。隣の椅子に座ると親方は着物の姿の私に「なんだかお見合いみたいですねえ」と笑った。数十秒の間にエンジンを口々に切り替えてくれたのがわかった。緊張がほぐれてつられて笑った。
折角の機会なので、インタビュースタッフに「さつと内容が少しいただけ掲載しますね。」

高橋：「若い子を育てる上で最も大切にしていることは何ですか？」
親方：「きちんと向き合うことと同じにはいかないことを肝に銘じて私自身も日々成長させてもらっています。」

高橋：「それは、親方の現役時代とは子どもたちが変わってきているということですか？」
親方：「そうですね。全く違いますよね。メンタル的な弱さとか。すぐに逃げたしまうところとか。だからそのままのやりかたで教えたならダメになつてしまいますからね。」

高橋：「なるほど。ただでさえ相撲の世界は厳しいですものね。」
親方：「時代が違いますからね。私もちょうんと子どもと向き合うこと、そして間違っていることでも一回は

ています。」

受け止めてあげること。その子よりの頑張りはずいぶんあるから、そこを認めてあげることが大切にしていきます。」

高橋：「父親のようですね。玉鷲関がめきめき力を上げていますね。」
親方：「そうですね。でもメンタルはまだまだ。インタビュースタッフですぐに笑ってしまう(笑)。ピュアなんですよね。感情を全て表に出してしまう。」
高橋：「かわいらしいですけどね。相撲を全力で楽しんでいる感じがします。」

親方：「まあ、まだまだでしょうね。」
高橋：「片男波親方の十箇条というのがありますが、挨拶ができるのと、感謝ができるのが人間として当



片男波親方とのツーショット

然という教訓が並ぶ中、十条の『寛悟をきめる』というのが気になったのですが、これはどういう意味合いがありますか？」
親方：「腹をくくるということですよ。ここに入つたからには後には引けない、後ろを見ても何もない。ダメな自分も認めて前に進める覚悟を持つてということ。覚悟をきめて生きていけばピンチのときにも『ああしておけば良かった』などとはならないですよ。」
高橋：「素晴らしいですね。相撲部屋でなくとも人間全てに当てはまる教訓ですね。どんな子が伸びると感じますか？」
親方：「自分の頭で考えられる子でしょうね。全部親方の言うとおりにやっていると、いざいざ行きたがる。失敗したのか、『ああ、だから失敗したのか』と反省し次にいかせる子は必ず伸びてきます。」
高橋：「なるほど、正に全ての教育に使えることですね。愛媛県の若手の育成の方はどうでしょうか？」
親方：「ときどき帰って見てるんだけれどね。うーん、やっぱりなかなか育たないんですよね若い子が。相撲ってきついならね。でもやっぱり地元の力士を育てたいとは思

ています。」
高橋：「最後に、Takasuga として四股名が星の名前にもなっていますよね。久万高原の天体観測所の方が新しい星を発見して、勝ち星をあげてほしいとつけたそうですよ、ね？」
親方：「お、よく知っていますね(笑)。星の名前になるなんて、驚きました。嬉しいことですよね。私自身、星に負けぬように日々精進していると思つています。」
高橋：「今日はありがとうございました。」
片男波親方、お忙しい中、本当にありがとうございました！



T S U N A S 5周年おめでとう。
これからもますます相撲を楽しみながら
共に歩いていきたいと思います！

profile

高橋久美子 作詞家・作家
1982年愛媛県生まれ。チャットモンチーのドラム、作詞家を経て現在、作家・作詞家として活動中。

近著に、絵本「赤い金魚と赤いうがらし」(mille books)、
翻訳絵本「おかあさんはね」(マイクロマガジン社)など。
また、NHKラジオ第一で毎週月～金曜の13時～17時まで放送されている「ごごらじ」の金曜日のパーソナリティーも務めている。(大相撲のときは16時まで)。
主な作曲曲に、布袋寅泰/Parade、ももいろクローバーZ/空のカーテンなど。

ツイッターもやっています Twitter @kumikon_drum



高橋久美子HP
takahashikumiko.com



GUEST 豊山関

日本相撲協会公式アプリ 大相撲

Smartphone Application Oozumou

本場所の取組は千秋楽以外18時で打ち止めになるため、本場所開催中に相撲を観たくても仕事や学校、あるいは移動中で相撲をリアルタイムで観たくても観れない方も多いのではないだろうか？録画をしているから帰宅してからゆっくり観たい！でもTwitterやFacebookで相撲の情報が先に入ってしまう録画して観る楽しみが減ってしまう…。こんな経験ないだろうか？そんな方にオススメのアプリがある。それが株式会社ドワンゴからリリースされている**日本相撲協会公式スマートフォンアプリ「大相撲」**だ。



【大相撲アプリとは？】

大相撲アプリは無料でダウンロードでき、一般会員は1日1取組ムービーを無料で視聴できる優れたもの。さらに月額500円(2015年4月3日より為替変動によりiOSは600円)のタニマチ(有料会員)になれば平成二十二年五月場所から現在に至るまでの幕内取組が見放題になり、お気に入り力士の取組結果をお知らせするプッシュ通知機能も20名までごひきかしの登録が可能になり、応援している相撲部屋や出身地なども10カ所ずつ登録する事ができ、より素早く自分の気になる力士の星取表へのアクセスが可能となる。

場所間(偶数月)には主に過去の名勝負や名力士に注目した特集ムービーの配信を行っている。6月～7月は高安～大関への道～、8月～9月は現役小兵力士特集を配信中だ。まだ視聴可能なのでぜひチェックしてみよう。

新情報

TSUNA編集部は、大相撲アプリの新情報も入手！**Android版の大相撲アプリに「大相撲 for スゴ得」で展開中のコラムがついに移植！**そしてムービーを見る前にネタバレしてしまうプッシュ通知のネタバレ防止する機能もリリース。近いうちにiOS版も移植されるので期待しよう。また敢闘精神あふれる力士の投票が日々無料ユーザーでも投票できるようになる予定だ。感動した取組、頑張った力士に無料で投票出来るので参加しよう！※予定なので変更する可能性もあります。最新情報はアプリでチェック。

【角界でも利用者多数!】

今号は再入幕を果たした豊山関、勝ち越しを狙う九月場所に向けて準備は万端！大関照ノ富士関が出稽古にきていた時津風部屋でTSUNA特派員のキンボシ西田氏が突撃取材を敢行！



今日は朝稽古も見させていただきましたが、さすがに稽古をされてましたね。豊：毎回の部屋から出稽古にきていたんですけど、照ノ富士関を一緒に連れていく場面も見られましたが手応えはどうでしたか？豊：まだまだ大関は調子をあげてきていないですからね。これからあげていくところだと思います。お互い胸を合わせたからこそわかることですね。出稽古に来るタイミングというのはいつわかるものなんですか？豊：前の日に連絡がきます。「明日出稽古よろしくお願

いします。」といった内容ですね。正体関は大学の先輩でもありますが稽古をしてみてどう感じていますか？豊：大学の頃からずっとやってますからね。目標にさせてもらって。この取材は大相撲アプリの取材なので、関取は大相撲アプリをダウンロードされてますか？豊：はい。ダウンロードしてありますよ。使いこなせてますか？豊：使いこなせてはいないですね……。初心者です。ちなみにタニマチ会員ですか？豊：まだタニマチ会員じゃないです。そうなんです。通常会員だと一日にひとつの動画を再生できるんですが、タニマチ会員になると一日何回でも幕内の動画を観ることができるんです。関取の新入幕は五月場所でしたが、もう一度観たい取組はありますか？豊：ないです。そうおっしゃらず……。やはり新入幕で跳ね返されたというイメージがありますか？豊：そうですね。本場に相撲の厳しさを教えてもらった場所でした。十両と幕内で全然違いましたか？豊：全然違いましたね。時間帯はそれほど変わらないんですけど、まず景色が違いました。そうなんです。では一番だけ観るとしたらどの一番になりますか？豊：石浦関と一番です。すごく不細工な相撲だったんですけど、連敗を抜けた相撲なのでこの一番になりますかね。立ち合い前のルーティンはありませんか？豊：緊張はしていないつもりなんですけど、一応緊張はほぐすために足を叩いたりします。関取の場合は作戦は事前に考えて土俵に上がられてるんですか？豊：土俵の上がってからもあります。急に相手の方が自分も思っていたこと違うことをやる時もあるんです。だいたいその日の稽古場で考えていきま



豊山 亮太 (ゆたかやま りょうた) 1993年9月22日 新潟県新潟市北区出身。時津風部屋所属。

さらに今回取材をした時のムービーが大相撲アプリから期間限定で配信される! 気になった人は今すぐダウンロード!

能町みね子の

かまぼこ大相撲



能町みね子プロフィール

平成4年初場所初土俵（大相撲ファン歴として）。中学時代からの叩き上げとして地道に稽古を重ね、平成26年九州場所後「NHK大相撲この一年」に昇進、平成27年初場所「NHK大相撲中継（幕下・十両格）」に昇進。虎視眈々と幕内（の中継ゲスト）の座を狙う。得意手は肩すかし。本業は文筆業。



7月末にテレビ朝日系で放送された「大相撲総選挙」ご覧になりましたか。私も出演させて頂きました。実に軽薄そうなイケメン力士番付「なるコーナー」を担当したのでした。

いや、でもね、私は「イケメン力士」という視点だって大事なものだと思っております。大相撲はもちろん力が第一、顔がよくても番付なんか上がりませんし、それだけで大人気にはなりません。しかし、大相撲はもともと見世物的な要素も強く、江戸時代には巨漢ぶりが珍しがられて子供が土俵入りをしたなんてエピソードも有名。見た目に華があるという要素は重要だと思っんです。私は顔のいい力士もすっかり記憶していきたい。

ということ、番組内では「もっと注目されるべきイケメン力士」というテーマで、遠藤・寺尾などの一般的にも有名な力士は除き、イケメン番付を作成。関脇を旭秀麟・竜電、大関を隠岐の海・千代の国、

横綱を明武谷・旭豊としたのですが、この番付、最初の案ではあと何人が用意していたんです。番組の構成上なくなりました。それを、ここで発表したい。

まず小結候補、北勝関と豊ノ海義美。

北勝関は言わずと知れた現・伊勢ノ海親方。彫りが深く目が大きく、整った顔立ちが印象的。引退して少しスリムになられ、今はさらに洗みが増して親方としてもかっこいい！

そして豊ノ海義美。若貴時代に二子山部屋にいた豊ノ海（真二）とは別人で、昭和30年代に活躍した力士。私は当然現役時代を知らないけれど、力士名鑑を見ていてグッと心惹かれた力士です。細身を整った顔で眼光鋭く、いかにも激しい相撲を取りそうなのですが、10代で入幕し大いに期待されていたのに私生活の乱れで弱冠20歳で破門されてしまった……という強烈なエピソードが非常に印象的。しかし、

それ以上の情報を私は知らない。幻の力士と呼びたくなる魅力があります。

さらには、某誌編集のKさんから「当時イケメンといえばこの人と教えてもらって知った、大橋（花籠部屋）。昭和50年に十両を1場所だけ経験。Kさんから写真も見せてもらいましたが、確かにあどけないさと気の強さを秘めた美しい顔をしている。関取在位だった1場所なのにそれだけ言われていたということは、当時ほど目立っていたのでしょう。」

最近若手の女子の相撲ファンでも硬派が多く、イケメン！キヤー！というノリに眉をひそめる人も多いと思いますが（いや、私も基本的にはそうですが）、イケメンという評価基準自体は愛でるべきものだと思うので、各自それぞれイケメンをしっかりと探そう！

では解散！以上、敬称略！

ウサギの耳 !! Yukari Usa

文字助ランドINキウイワールド②

宇左ゆかり
馬込文士村を復活させるのが夢の地元大田区を愛するライター。子供のころ荒瀬に抱っこされたのが自慢。
twitterアカウント
@sumorakuzyo

さて、私が内心恐怖に打ち震えているうちに、キウイ師匠のリードで文字助師匠の話が始まり始まり……いやー SASUGAすぎる！文字助師匠がシェヘラザード[1]だったらどんなに凶悪な王も每晚話せがんじゃうYO！私も、いつの間にかぶん殴られたり、ちゃぶ台がえしされる恐怖（濡れ衣）も忘れてすっかり話に聞き入ってしまった。

<相撲愛・目覚め>

師匠が相撲に目覚めたのはいわゆる「栃若時代」[2]その前の千代の山・吉葉山が活躍したころからTV放送が始まって、ワッと人気盛り上がったそう。「その頃はTVなんて（普通の家に）ないわけよ。で、どこで見てたと思う」そう、嬉しそうに聞く師匠。師匠がいつも相撲を見ていたのは、な、な、なんと「女湯」！「昔、風呂屋にはどこもTVがあって、男湯は（皆、相撲を見たいから）その時間はいっぱいだったのよ。でも、女湯はガラガラなので、俺は小柄でそんなに××も生えてなかったから平気で女湯に入って見てたわけ！」当時、師匠はすでに中1～中2くらい。え？そんな思春期ど真ん中「キタセクスアリス」なお年頃なのに女湯入って見る

ものが（女性じゃなくて）「相撲」って！師匠！師匠の相撲愛半端ないっす！それぐらいの年って皆、月マ〇ガ読んでドキドキしてたよね（暴論）。
つづく

注1：本当は一晩で殺されるところを、毎晩面白い話をしては「明日はもっと面白いから！」とひっぱって命をつないだ世界一の話上手。

注2：栃錦・若乃花が「全勝同士の千秋楽対決」など好勝負を繰り広げ、大いに盛り上がった時代（1950年代）。



読む相撲

「相撲のことがもっと知りたい！」なんて人のために場所がやってないときも片手に持って読める相撲を紹介していきます。



相撲巡業の楽しみ方 徹底ガイド

横野レイコ／荒井太郎

出版社：廣済堂出版 定価：本体1200円＋税
出版日：2017/09/04 判型：A4変型判 ISBN-13：9784331803684

我が兄弟子荒井太郎氏、姉弟子横野レイコ氏による最強タッグが作られた巡業のムック本。この一冊を読んで巡業を徹底攻略せよ！TSUNA読者ならマストのアイテムだ！

\\ 力士のお尻好き芸人「みよこ」の \\

角界お尻占い

三度の飯より力士のお尻が大好きみよこです！一日四股を約500回も踏んでいる力士はビヨンセもビックリするくらいのお尻の持ち主たちです！初めて白鵬関のお尻を見た瞬間にお尻の虜になって早10年。お尻が綺麗な力士ほど出世する。お尻は心技体を現す。という持論をモットーにお尻を見て来場所の活躍力士のお尻をベスト3で紹介したいと思います！

1位 白鵬関

先場所は日馬富士関の優勝と予想していたのですが、蓋を開けてみたら白鵬関のお尻の仕上がりが半端なかった！69連勝を成し遂げようとしていた時の全盛期のお尻が復活してきました！初めて白鵬関のお尻を見た時のドキメキが蘇りました！！今場所も15勝全勝、もしくは14勝1敗くらいで独走するのではないかと予想！日馬富士関も先場所、勿体無い取りこぼしがありましたがお尻の輝きは健在だったし、相撲内容も本当に素晴らしい！白鵬関が独走状態にならないためにも直接対決まで取りこぼしなく頑張って頂きたい！



2位 御嶽海関

御嶽海関は稽古をしないと専らの噂ですが、あのお尻は稽古していないお尻ではない！キュッと引き締まった出世型のもも型のお尻！そして無駄がなく綺麗な尻です！これは稽古していないお尻じゃないんだけどなあ〜。私は絶対コン練してると思う。勉強してないと言いつつしっかりやってるタイプ！しかも駆け込みでなくて、日々予習復習をしっかりやってるタイプ！ビッグマウスだけど実は努力の真面目型！コン練の成果で大関、横綱を脅かしてくれるのではないかと今場所、いや今後の相撲界期待のお尻です！



3位 阿武咲関

新入幕から二場所連続二桁勝利という今ノリに乗っているお尻！キュッと引き締まったお尻は高安関と同じもも型のお尻！ここで私のお尻の覚え方講座！阿武咲関のお尻の特徴はお尻の中央にポツポツと点々みたいのがあがるの分かりますでしょうか？そう！これはまさにクリリン頭！阿武咲関のお尻はクリリンの頭尻と覚えませう！クリリンの仇！で上位陣に食らいついてくれること間違いなし！



おまけ 玉鷲関

ベスト3と言いつつお台場巡業で見た玉鷲関のお尻が以前よりもとても綺麗になっていたので！先場所は8勝と二桁いかず、大関の足固めが出来なかった場所でしたが、今場所はまた二桁勝利で優勝争いに絡んでくる取組を見せてくれるのではないかと期待です！



南州がこしま豚 **トンテキ元気**

Let's GO! PARTY!!

黒豚 黒トンテキ・バーグコース 2,500 <small>1日1回限定 黒豚100%使用 黒豚肉のみでつくったトンテキ・ハンバーグ・ステーキ</small>	カツカツ 黒トン ちゃんコース 3,000 <small>カツカツ・黒豚・黒豚肉のみでつくったトンテキ・ハンバーグ・ステーキ</small>	ドスコイ! ちゃんこ鍋コース 2,500 <small>カツカツ・黒豚・黒豚肉のみでつくったトンテキ・ハンバーグ・ステーキ</small>
ちゃんこ長コース 3,500~ <small>黒豚・黒豚肉のみでつくったトンテキ・ハンバーグ・ステーキ</small>	新弟子コース 2,500 <small>黒豚・黒豚肉のみでつくったトンテキ・ハンバーグ・ステーキ</small>	二次会コース 1,500 <small>黒豚・黒豚肉のみでつくったトンテキ・ハンバーグ・ステーキ</small>

トンテキ元気 × 浅草ちゃんこ場

http://tonteki-genki.com/ 東京都台東区西浅草2-27-10 蔵ハビル

03-3845-0550

平日 17:00~24:00 土日祝 11:30~24:00

編集長 竹内の

特に読まなくていいコラム



5年ですか。創刊して。なんだか少し感慨深いですね。TSUNAを作り始めて創刊2年目とか3周年辺りは本気の資金難で(今もなんですけどね。その頃の負債が多いので……) マグロ(ツナ)漁船に乗って年に一回の発行にならないかと考えたときもあったくらいです。でも結果的にマグロ漁船に乗らなくてよかったのかなって思っています。たぶんマグロ漁船に乗っていたら経験できなかったことをたくさんやらせてもらえたり、いまこうしてTSUNAを読んでもらっている皆さまに背中を押していただけているから今のTSUNAがあるのかなと本気で思っています。

創刊する前から相撲ファンの方とか、TSUNAを創刊の頃から読んでくださっている方はTSUNAの内容って絶対に薄いはずなんです。もちろんこの内容は卒業して新たに自分の楽しみ方を見つけた方も大勢いるだろうし、それでもTSUNAをこよなく愛してくれる人もいます。専門誌じゃないし、やれることも制限があったりする

んですよ。でも、そもそもTSUNAってそこがスタートだったし、その立ち位置は変える必要がないと思っています。

皆さんのお子さんや、お孫さん、お友達や家族、初恋の人が相撲に興味を持ったときに「これから読んでみたら？」って言ってもらえるような、そういうTSUNAになってほしいなと思っています。

この5年でずいぶん番付表の顔ぶれが変わりました。こうやってまた新しい時代が誕生するんですね。寂しくもあり、でもこれからの大相撲が楽しみでもあり。まったくもって飽きないです。もうね、大相撲大好き！そしてTSUNAを読んでもらっているあなたのことも大好きです。本当にありがとうございます。

で、これコラムなん？

平成二十九年秋巡業

第五回 大相撲さいたま場所

10月7日(土)

さいたま市浦和駒場体育館 開場8時/打ち出し(終了)15時

主催 大相撲さいたま場所実行委員会
後援 さいたま市
協力 さいたまスポーツコミッション
協賛 墨ホーム企画株式会社
勧進元

*休場・引場などにより、出場力士に変更になる場合がございます。ご了承下さい。

チケット料金(パンフレット付き・消費税込み)

2階席	(記念座席付) タマリ席 (記念座席付)	14,000円 1名様分
1階席	一人マス席 (記念座席付)	13,000円 1名様分
	ゆったりヘアマス席	24,000円 2名様分
	特別イス席	12,000円 1名様分
	イス席	10,000円 1名様分
	車イス席	8,000円 1名様分
2階席	イス席 A	7,000円 1名様分
	イス席 B	5,000円 1名様分

*チケット完売の場合、当日券の販売は行いませんのでご注意ください。
*観力関係者へのチケットの販売及び入場はお断りしております。
*会場内は土足敷席になっておりますので中履きをご持参ください。

興行内容(予定)

8:00	開場～公開稽古
11:00	閑取とちびっこの稽古
11:40	各段の取組開始 お好み(相撲甚句、初っ切り他)
13:00	十両土俵入り、十両取組
13:30	幕内、横綱土俵入り、幕内取組 弓取り式
15:00	打ち出し(終了予定)

*内容及び時間が変更になる場合がございます。予めご了承下さい。

お弁当券 **3,000円**
(お弁当、お茶、大相撲土産)

*チケット代の中にはお弁当券 3,000円は含まれておりません。

チケット販売所

販売期日: 平成29年7月4日(火)
よりチケット販売を開始します。

販売場所: ●浦和観光案内所 (※現金のみの販売となります)
JR[浦和駅]直結 アトレ浦和 South Area
「タマリ席、お弁当券の販売」
営業時間/午前10:00～午後6:30
〒330-0063
さいたま市浦和区高砂1-16-12
TEL 048-883-1055(FAX兼用)

●チケットびあ(Pコード 835-817)
*チケット代の他に、システム手数料や発券手数料などがかかります。

「タマリ席の一部、一人マス席、ゆったりヘアマス席、1階イス席、車イス席、2階イス席、お弁当券の販売」
各チケットびあのお店及びチケットびあのホームページ、セブンイレブン、サークルKサンクスにてご購入頂けます。

お問合せ

大相撲さいたま場所実行委員会事務局

〒331-0064 埼玉県さいたま市西区佐川 1287-4 墨ホーム企画株式会社内

☎ 048-625-9077 FAX 048-622-6742

ホームページ <http://www.saitamabasho.com>

E-mail info@saitamabasho.com